

## セキュリティ管理

チェック・ポイントのセキュリティ管理ソリューションは、統一化されたポリシー管理、モニタリングおよび分析を提供します。

# SmartCenter

統一されたセキュリティ管理環境

## 課題

かつて、インターネットと内部ネットワークの境に位置する境界ネットワーク環境にファイアウォールを設置し、アンチウイルス・ソフトウェアをデスクトップにインストールするだけで、最先端のセキュリティ対策を行なっていると考えられていた時代もありました。しかし、それはもう過去の時代の話です。新たなウイルスやワームが多数出現し、攻撃方法がますます巧妙化する現在、ネットワークにおけるセキュリティ対策は複雑化をたどる一方です。日々進化するセキュリティが必要となるダイナミックなネットワーク環境に加え、新たに対応しなければならない法令の施行、またリモート・ユーザやビジネス・パートナーにアクセス手段を拡大し提供しなければならないなどの、さまざまな要件に柔軟に対応するためには、これまで以上に徹底したセキュリティ対策が必要になります。境界ファイアウォールで実施されるマルチ・レイヤのセキュリティ保護をネットワークの末端まで拡大し、機密情報を扱う部門、サーバ、アプリケーション、さらにユーザのPCやノートパソコンに対してもセキュリティを実施しなければ、現代のネットワーク環境が必要とするセキュリティ要件を満たすことにはなりません。しかし、一般的にこのようなマルチ・レイヤのセキュリティを実装した場合、管理が一層複雑になります。このように複数のサイト、複数のプラットフォームで最新のセキュリティ対策を維持する作業が、リソースが限られたIT部門でたちまち重荷になりかねないことは想像に難くありません。

高度なセキュリティを導入しても、運用が複雑で効果的に管理することができなければ、管理が行き届いていない部分やセキュリティの弱い箇所から破られてしまいます。セキュリティ管理ソリューションは、企業がセキュリティ導入効果を追跡し、詳しいセキュリティ診断情報を提供して、一貫したセキュリティ・ポリシーの施行と事前アップデートをネットワーク全体に徹底できるものでなければなりません。

## 解決策

チェック・ポイントの統一セキュリティ・アーキテクチャに基づき開発された管理ツール SmartCenter™では、境界、内部、Web、およびエンドポイント環境に対するセキュリティ・ポリシーの一元的な定義、実施、および管理から、セキュリティ・イベントの相関分析と優先順位付け、そして詳細なモニタリングおよびレポート作成に至るまで、セキュリティ管理ライフサイクルに求められるすべての作業を1つのコンソールから行うことができます。すべてのゲートウェイに対し、セキュリティ・ポリシーと防御機能のアップデートを容易に配布できるため、ネットワーク全体にわたって一貫したポリシーを実施し、各種の脅威に対してセキュリティを常に最新の状態に保つことができます。これにより、企業はビジネスに不可欠な資産を確実に保護できるだけでなく、セキュリティ投資を最大限に活かすことが可能になります。

## 製品の概要

SmartCenter™は、全てのチェック・ポイント製品の集中管理を実現します。

## 主な利点

- 境界、内部、Web、およびエンドポイントのセキュリティ管理を統合
- セキュリティ・ポリシーをビジュアル化し、わかりやすく表示
- ポリシーとソフトウェアの自動配布
- Webポータルまたは管理コンソールからポリシーにアクセス
- 高い可用性と拡張性

## 製品の利点

- 運用効率を最大化
- ネットワーク全体で一貫したポリシー実施と制御を実現
- 各種法規制の遵守を容易に実証可能
- 事前対応型セキュリティを常に最新の状態に維持



NGXプラットフォームによりチェック・ポイントの統一されたセキュリティ・アーキテクチャを実現します。

## 包括的なセキュリティ管理

### 実績あるアプリケーションの制御と攻撃の防御

チェック・ポイントは、SmartCenter UTM™とSmartCenter Power™にさまざまなレベルの管理機能を持たせ、1つの管理コンソールで最高レベルのセキュリティ・コントロールとセキュリティ・マネージメントを両立し、費用対効果の高い統一されたソリューションを提供します。

SmartCenter UTMは、チェック・ポイントのすべてのアプリケーションに対する集中管理環境を提供します。以下のコンポーネントが含まれます。

- SmartDashboard™：管理者がセキュリティ・ポリシー、VPNルール、ネットワーク・リソース等を含むセキュリティ管理に必要なすべての要素を集中管理と設定を行うためのインタフェースです。
- SmartView Tracker™：接続またはセキュリティ上のイベントに関するログや管理者の管理行動などをすべてリアルタイムに確認できるようにします。

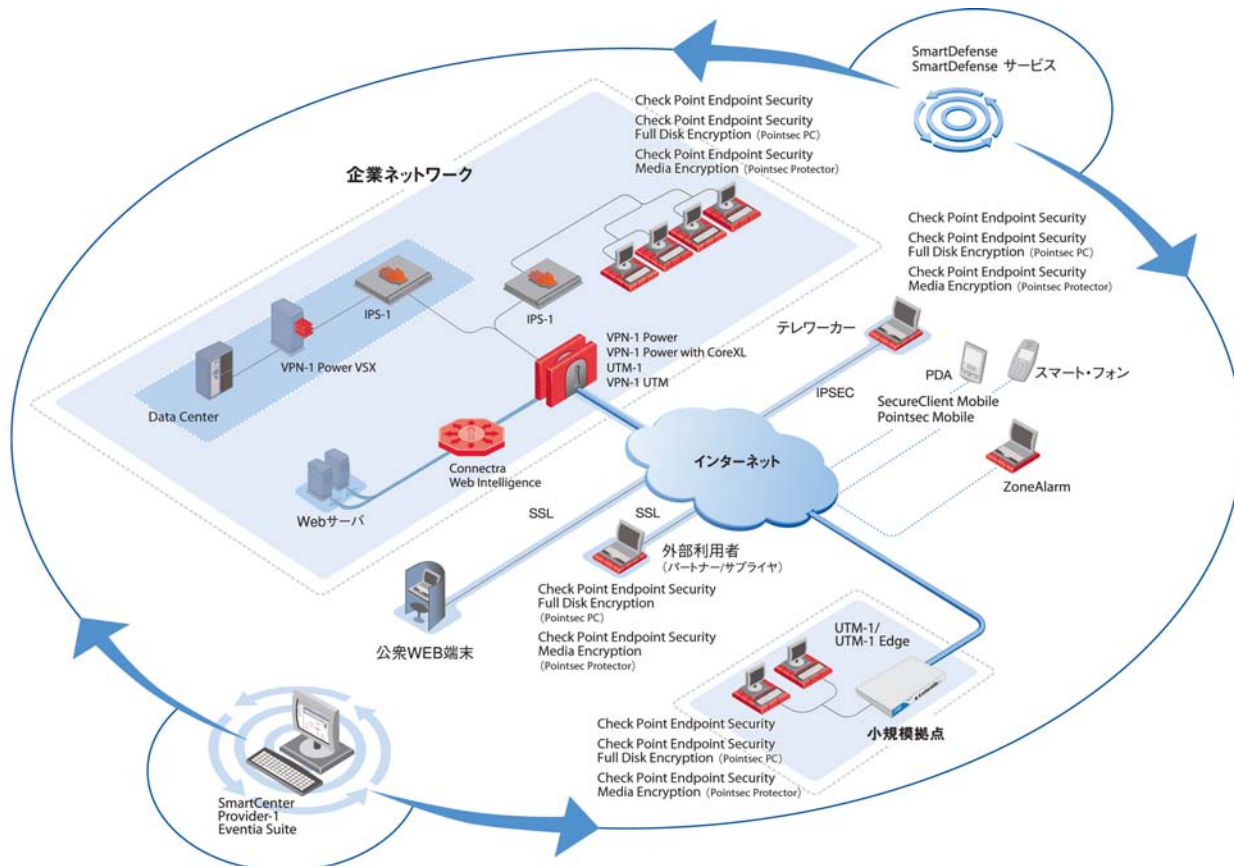
SmartCenter Powerは、SmartCenterのすべての機能に加え、より高度で複雑な環境に対応するために次のような追加機能を装備しています。

- SmartPortal™：Webブラウザを利用してSmartCenterにアクセスできるようにします。
- SmartMap™：分かりやすいネットワーク図をベースにセキュリティ・ポリシーを管理するための機能を提供します。
- SmartView Monitor™：ネットワーク、VPN、ユーザなどのネットワーク利用状況をリアルタイムにモニタリングする機能を提供します。
- SmartUpdate™：ネットワーク内のすべてのチェック・ポイント製品のソフトウェア・バージョン管理、ライセンス管理を一元的に行えます。
- SmartLSM™：リモート拠点が多数ある大規模ネットワーク環境において、リモートにある大量のUTM-1 Edgeゲートウェイの一括集中管理が行えます。
- SmartDirectory™：LDAPベースのディレクトリとの統合を可能にします。
- Management High Availability™：すべての管理サーバに対する、ハイ・アベイラビリティ・ソリューションで冗長性を拡張します。

これに加え、Eventia Reporter™は包括的で分かりやすいグラフィカルなレポートを提供し、Eventia Analyzer™は、チェック・ポイント・ゲートウェイやチェック・ポイント製品以外のセキュリティおよびネットワーク・デバイスのログ・データから、リアルタイムなイベントの相関分析を行います。Eventia ReporterとEventia Analyzerは、SmartCenterの追加オプションとして提供されています。

### ポリシー・ベースのVPN/ファイアウォール管理

SmartCenterに付属するSmartDashboardは、洗練された、使いやすい管理インタフェースです。管理者が実際にチェック・ポイント製品の管理を行なう場合、このSmartDashboardを利用し、ファイアウォール・ポリシー、VPN、ネットワーク・アドレス変換(NAT)、QoS、Webアクセス、デスクトップおよびエンドポイントのセキュリティ・ポリシー、アンチウイルス保護、SmartDefense™のアップデートをすべてこの単一の管理コンソールより定義することができます。セキュリティ・ポリシーの一部として設定されたネットワーク、ホスト、ユーザ、サービス、リソース、アクションの「オブジェクト」は視覚的に表示され、すべてSmartDashboardから操作することができます。例えば、オブジェクトをSmartGroupに整理して、ネットワーク・オブジェクトを複製すれば、ポリシー定義の手間を簡易化できます。統一セキュリティ・アーキテクチャの各コンポーネントはお互いに緊密に結びついているため、実施ポイントやアプリケーション全体で同じオブジェクトを共有することができます。そのため、さまざまなセキュリティ実施ポイントや要素の管理に必要な時間を節約し、さらにネットワーク全体のポリシー設定の一貫性を徹底することができます。集中管理型のSmartDashboardに加え、SmartCenterソリューションにはポリシー作成を効率化するための多彩なポリシー管理ツールが付属しています。事前定義済みのグローバル・ポリシーを使用すると、さまざまなサービスで実施ポイント間を正しく接続することができます。SmartCenterでは、管理者が定義したセキュリティ・ポリシーのバージョン管理も行えるので、何か問題が発生した場合には、以前作成したセキュリティ・ポリシーに戻すことも可能です。



SMART管理を利用することで、ネットワーク中のチェック・ポイントの境界、内部、WEB、およびエンドポイント・セキュリティを集約的に管理することが可能になります。

## 境界、内部、Webセキュリティの統合

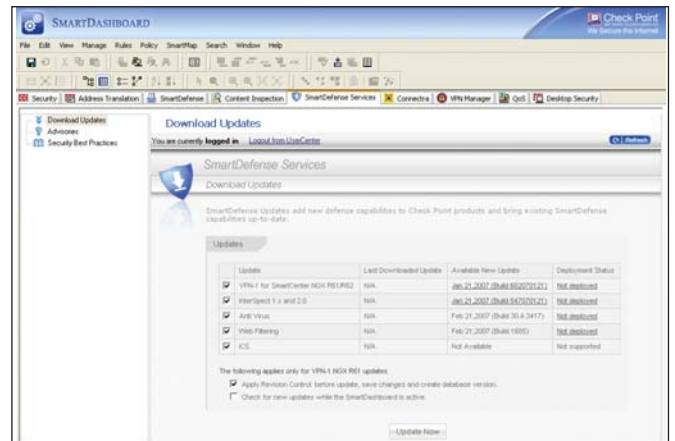
SmartCenterは、全てのチェック・ポイント製品の集中管理環境を提供します。管理者はSmartDashboardを使用して、ポリシーの定義と実施、ログの追跡、セキュリティ/ネットワーク・アクティビティのモニタリングと傾向レポートの作成、セキュリティ・ポリシーとソフトウェア・アップデートの一括配布など、セキュリティ管理に必要な一連の作業を行うことができます。単一のコンソールからこれらすべての機能にアクセス可能となることで、管理者は、運用効率の向上を実現すると同時に、ネットワーク全体のセキュリティ状況をより明確に把握することが可能になります。

## エンドポイント・セキュリティの統合

チェック・ポイントのIntegrity™は、企業のエンドポイントおよびそれらが接続されたネットワークを、最新のワーム、スパイウェア、および侵入の試みから保護します。Integrityは、パーソナル・ファイアウォール、アウトバウンドの脅威に対する防御機能、侵入防御、スパイウェアの除去、セキュリティ対策が十分なPCだけにネットワーク・アクセスを許可する機能など、さまざまな事前防御型セキュリティ機能を備えています。SmartCenterと統合されているIntegrityは、チェック・ポイントの他のソリューションと共に集中管理できるため、企業全体のセキュリティ管理をより効率的に行うことができます。

## セキュリティ設定および防御機能を一括アップデート

SmartDashboardに統合されたSmartDefenseサービスにより、セキュリティ設定および防御機能を単一の統合インタフェースから一元的にアップデートすることができます。これにより、チェック・ポイントのセキュリティ・インフラストラクチャの事前対応型セキュリティ機能を常に最新の状態に維持することが可能になります。SmartDefenseでは、ゲートウェイごとに異なる防御プロファイルを関連付けることができます。各ゲートウェイとSmartDefenseプロファイルの関連付けおよび管理は、SmartDashboardから一元的に行うことができます。



SmartDashboardでは、セキュリティ設定および防御機能のアップデートを一元的に行えます。

## VPNの簡単な導入

SmartDashboardを使うと管理者は、VPNコミュニティを定義し、イントラネット、エクストラネット、リモート・アクセス配置を含めたVPNトポロジ全体のセキュリティ・パラメータの設定を単一の操作で実施できます。セキュリティ管理者が、すべてのVPN-1ゲートウェイをコミュニティにグループ分けすれば、すべてのゲートウェイ間またはリモート・ユーザとゲートウェイ間でVPNが自動的に有効になります。新しいサイトまたはユーザがコミュニティに追加されると、適切なプロパティが所属するゲートウェイ間で自動的に継承されて、VPNコミュニティ内における安全なセッションが短時間に確立されます。セキュリティ管理者は、VPN通信を行なうすべてのゲートウェイに対して暗号化ルールを作成し、定義する反復的な作業から解放されます。SmartCenterは、完全メッシュ型、スター型、ハブ・スポーク型、複合型など数々のネットワークトポロジをサポートしています。VPNオブジェクトとコミュニティは、セキュリティ・ルールベースに簡単に組み込むことができます。

## リアルタイムのトラブルシューティング

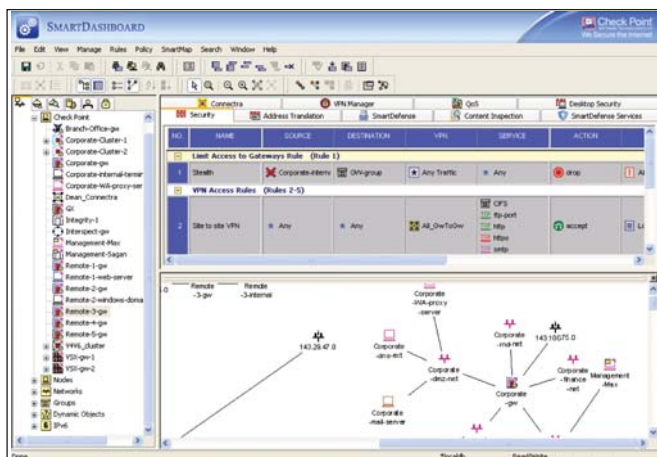
SmartView Trackerは、ログに記録された接続データや管理者の管理履歴などをすべてリアルタイムで追跡します。管理者は、興味あるイベントをフィルタまたは検索し、攻撃や疑わしい活動が検出された場合は、問題のあるIPアドレスからの接続を無効化または切断するようファイアウォールのポリシーを変更することができます。この機能を使うと、設定エラーのトラブルシューティングや、ネットワーク利用に関わる問題発生時の対策に要する時間を大幅に短縮できます。

## SmartCenter Power - 複雑な環境に適した高度なセキュリティ管理ツール

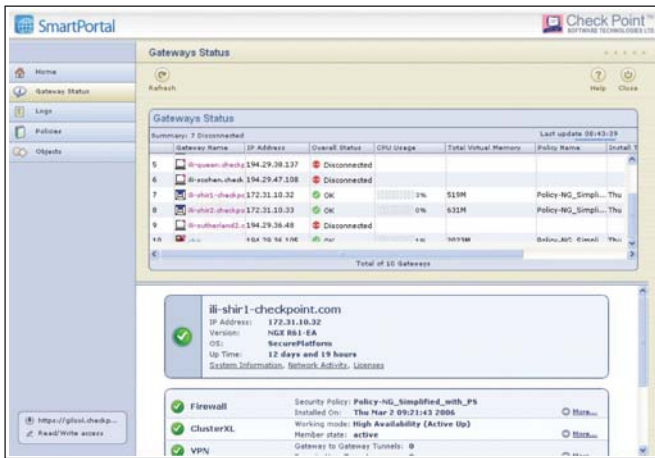
SmartCenterは、企業がセキュリティ・ポリシーを一元定義してモニタリングする機能を備えています。SmartCenter PowerおよびEventia ReporterやEventia Analyzerなどのアドオン・モジュールは、セキュリティ環境をさらに詳しく理解して制御するための数々の高度な統合機能を提供します。

## WebブラウザからSmartCenterにアクセス

SmartPortalを使うと、セキュリティ管理者が一般的なWebブラウザを利用してSmartCenterにアクセスできるだけでなく、技術サポート・スタッフや監査官などの実際の管理者以外のグループからの主に監査目的でのアクセスにも対応できます。SmartPortalの利用者は、セキュリティ・ポリシーやチェック・ポイント製品のステータス、また管理者や管理履歴などを調べることができます。アドバンスド・ユーザとして設定することにより、閲覧モードだけでなく、管理者と同様の管理権限を得ることもできます。この拡張機能により、チームの連携がより一層深まり、攻撃だけでなく、ネットワークやセキュリティ問題が発生する可能性を減らすことができます。セキュリティ管理者はSmartPortalを使うことにより、管理者以外のユーザによるセキュリティ・ポリシーへのアクセスを上げることができるため、ネットワークにおけるセキュリティ状況の理解度を高めることができます。



SmartDashboardでは、ポリシー管理が一元化・視覚化されます。



Web管理ポータルSmartPortalは、組織のセキュリティ状況を組織内の複数のユーザが把握できるようにします。

### セキュリティの視覚化

ほとんどのネットワーク環境では、複雑なトポロジで運用されるゲートウェイ、ホスト、サーバ、ネットワークが多数の異なるコンピュータに分散され、さまざまなルールやルール・ベースが実施されているのが現状です。SmartMapでは、セキュリティ・ポリシーやネットワーク・オブジェクトが分かりやすい図として表示されるため、ネットワーク構成やセキュリティ・ポリシーを容易に把握することができます。また、管理者が新たにセキュリティ・ポリシーを作成した場合の、事前の整合性を検証する際にも使用できます。

### リアルタイムのモニタリング

SmartView Monitorは、セキュリティ、ネットワーク、VPNトンネル、ユーザのネットワーク利用などをリアルタイムでモニタリングします。このソリューションは、帯域幅、往復時間、パケット損失、VPNトンネル・ステータスなどの状況や実際の数値をグラフィカルに図化して表示します。管理者はSmartView Monitorが提供する情報を活用することで、ネットワーク利用を正しく把握し、必要に応じてパフォーマンスを最大限に発揮するように最適化し、ネットワーク利用におけるパフォーマンスとコストを管理することができます。

### ソフトウェアとライセンスの自動配布

SmartUpdateは、ネットワーク内で利用しているチェック・ポイントとOPSEC認定製品に対するソフトウェアやアップデート更新の自動配布と、

製品ライセンスを管理します。SmartUpdateを利用することで、バージョン管理、パッチ管理を集中管理を通じて確実に実行するほか、新たなセキュリティ上の問題が発生し、チェック・ポイントより対策が提供された場合には、即座にすべてのゲートウェイに対するアップデートを行なうことができるようになるので、ネットワーク全体のセキュリティが常に最新の状態に保たれます。さらに、管理者がそもそも存在しない拠点におけるすべてのセキュリティ管理が行えるため、セキュリティ・レベルや緊急時の対応速度を一切落とすことなく管理コストを低減します。

### 大規模なVPNおよびセキュリティ管理

SmartLSMは、大規模なVPN/セキュリティの運用に新しい管理概念の枠組みを導入します。SmartLSMを使うと、「プロファイル」と呼ばれる1つのセキュリティ・ポリシーを定義し、プロファイルをベースに多数のゲートウェイを運用することができます。さらに、ポリシーのインストールと更新が自動処理で行われるため、迅速な導入と管理負荷の低減が実現します。SmartLSMにより、膨大な数のゲートウェイのセキュリティ導入管理にかかるコストと時間を短縮できます。

### 新機能および新製品のサポート機能を動的に導入可能

SmartCenterは、独自のプラグイン・アーキテクチャを採用しており、新機能や新製品のサポート機能を動的に追加できます。この管理プラグイン・パッケージは容易に導入可能で、また新しいゲートウェイ製品や特定機能の管理に必要なコンポーネントだけで構成されているため、新リリースにフル・アップグレードすることなく、新しい機能を利用することが可能となります。

### 管理インフラストラクチャの冗長性

Management High Availabilityは、管理サーバを冗長化し、チェック・ポイントのセキュリティ実施ポイントへのノンストップ接続を実現します。ユーザや管理者のデータを自動的に同期する「ナーブス・システム」の導入により、複数の管理サーバを相互に接続することができます。このため、専用の冗長ハードウェアやソフトウェアを導入する必要がなくなります。

サポートされているオペレーティング・システム	
SmartCenter GUIコンソール	Windows 2000/2003, ME, XP, Vista Solaris 8/9/10
SmartCenterサーバ	SecurePlatform™ Windows 2000/2003, Server Solaris 8/9/10 Red Hat Linux, Enterprise 3.0 Nokia IPSO

### 製品に関するお問い合わせ

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社  
〒160-0022 東京都新宿区新宿5-5-3 建成新宿ビル6F  
http://www.checkpoint.co.jp/ E-mail : info\_jp@checkpoint.com Tel : 03 (5367) 2500

©2003-2008 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved. Check Point, AlertAdvisor, Application Intelligence, Check Point Endpoint Security, Check Point Express, Check Point Express CI, Check Pointのロゴ, ClusterXL, Confidence Indexing, ConnectControl, Connectra, Connectra Accelerator Card, Cooperative Enforcement, Cooperative Security Alliance, CoreXL, CoSa, DefenseNet, Dynamic Shielding Architecture, Eventia, Eventia Analyzer, Eventia Reporter, Eventia Suite, FireWall-1, FireWall-1 GX, FireWall-1 SecureServer, FloodGate-1, Hacker ID, Hybrid Detection Engine, IMSecure, INSPECT, INSPECT XL, Integrity, Integrity Clientless Security, Integrity SecureClient, InterSpect, IPS-1, IQ Engine, MailSafe, NG, NGX, Open Security Extension, OPSEC, OSFirewall, Pointsec, Pointsec Mobile, Pointsec PC, Pointsec Protector, Policy Lifecycle Management, Provider-1, PureAdvantage, PURE Security, puresecurityのロゴ, Safe@Home, Safe@Office, SecureClient, SecureClient Mobile, SecureKnowledge, SecurePlatform, SecurePlatform Pro, SecuRemote, SecureServer, SecureUpdate, SecureXL, SecureXL Turbocard, Security Management Portal, Sentivist, SiteManager-1, SmartCenter, SmartCenter Express, SmartCenter Power, SmartCenter Pro, SmartCenter UTM, SmartConsole, SmartDashboard, SmartDefense, SmartDefense Advisor, Smarter Security, SmartLSM, SmartMap, SmartPortal, SmartUpdate, SmartView, SmartView Monitor, SmartView Reporter, SmartView Status, SmartViewTracker, SMP, SMP On-Demand, SofaWare, SSL Network Extender, Stateful Clustering, TrueVector, Turbocard, UAM, UserAuthority, User-to-Address Mapping, UTM-1, UTM-1 Edge, UTM-1 Edge Industrial, VPN-1, VPN-1 Accelerator Card, VPN-1 Edge, VPN-1 Express, VPN-1 Express CI, VPN-1 Power, VPN-1 Power Multi-core, VPN-1 Power VSX, VPN-1 Pro, VPN-1 SecureClient, VPN-1 SecuRemote, VPN-1 SecureServer, VPN-1 UTM, VPN-1 VSX, Web Intelligence, ZoneAlarm, ZoneAlarm Anti-Spyware, ZoneAlarm Antivirus, ZoneAlarm Internet Security Suite, ZoneAlarm Pro, ZoneAlarm Secure Wireless Router, Zone Labs, Zone Labsのロゴは、Check Point Software Technologies Ltd. あるいはその関連会社の商標または登録商標です。ZoneAlarm is a Check Point Software Technologies, Inc. Company. その他の企業、製品名は各企業が所有する商標または登録商標です。本書に記載された製品は米国の特許No.5,606,668, 5,835,726, 5,987,611, 6,496,935, 6,873,988, 6,850,943, および7,165,076により保護されています。その他の米国における特許や他の国における特許で保護されているか、出願中の可能性があります。

P/N 502347-J 2008.02 ※記載された製品仕様は予告なく変更される場合があります。